

医療と介護の連携を  
進めるために

京都地域密着型サービス事業所協議会主催

## 平成30年度第1回「地域包括ケア全体研修会」

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本協議会の事業運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、中・重度の高齢者の住み慣れた地域で暮らしを支えていくためには、医療・介護をはじめ多職種の協同により、最適な医療や介護を提供していくことが求められており、在宅での看取りを迎えることを希望される方も増えてきていることから、小規模多機能型居宅介護や定期巡回随時対応型訪問介護看護などの24時間の生活を支えるサービスの果たす役割は、今後ますます大きくなっていくものと思われます。

こうしたなかで、今回の研修では、在宅医療や看取りの現状や課題などについて学ぶため、在宅看取りに積極的に取り組んでおられる西京医師会会長の塚本 忠司先生に基調講演をお願いするとともに、在宅医療・介護連携支援センターや地域密着型サービス事業所から地域医療の現状や在宅での看取りの実践報告をしていただくことにより、今後の医療と介護の連携の進め方を考え、今後の地域包括ケアの推進に資することを目的に開催いたします。多くのご参加をお待ちしております。

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会  
会長 山田 尋 志

日 時	： 平成30年5月31日（木）14時～16時30分
会 場	： ひと・まち交流館京都 2階大会議室 (京都市下京区西木屋町通上の口上る梅湊町83-1：075-354-8711)
参加費	： 会員 500円 一般 1,000円
内 容	： 「医療と介護の連携を進めるために」 第1部 基調講演：「在宅医療、在宅看取りの現状と課題等について」 講師 一般社団法人西京医師会会長 塚本 忠司 氏 第2部 実践報告：「地域における在宅医療と介護の連携について」 コ-ディネーター：京都地域密着型サービス事業所協議会 副会長 源野 勝敏 報告者： ○ 在宅医療・介護連携支援センターから（中京区在宅医療・介護連携支援センター） ○ 小規模多機能型居宅介護事業所から（醍醐の家ほっこり） ○ 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所から (メッセージケアサポートセンター京都)
主 催	： 一般社団法人 京都地域密着型サービス事業所協議会
後 援	： 一般社団法人京都府医師会 京都市地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡協議会 一般社団法人京都市老人福祉施設協議会

ご参加いただける方は、以下の参加申込書に所属などとお名前をご記入のうえ、  
5月28日(月)までに事務局あてにFAXでお申し込みいただきますよう、よろしく  
お願いいたします。

FAX番号 075-354-8770

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会事務局 あて  
平成30年度第1回地域包括ケア全体研修会参加申込書

所 属	お名前	地密協	医師会	包括協	市老協	一般

※ 該当欄に○を入れてください。

※ 地域密着協会員の方は、正会員事業所名又は賛助会員法人名を所属欄にご記入ください。

ご記入者名 ( )

ご連絡先電話番号 ( )

#### お申込み・お問い合わせ先

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会事務局

TEL : 075-354-8706 FAX : 075-354-8770

e-mail : kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp 担当 : 堀池、田端